

令和8年度 松戸市立小金中学校 学習の指針(シラバス)

教科	美術	学年	2年
----	----	----	----

1 学習の目的

- 造形的な視点を理解し、意図に応じて自分の表現方法を追求することができるようにする。
- 豊かに発想し構想を練り、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深める。
- 主体的に美術の活動に取り組み、美術を愛好し、心豊かな生活を創造していく姿勢を持つ。

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
前期	<ul style="list-style-type: none"> ■ 色彩構成 ■ 模様の成り立ち(鑑賞) ■ 切り絵 	<ul style="list-style-type: none"> ・構成とは何かを学び、色がもたらす効果を踏まえてデザインする。 ・模様の成り立ちを学び、想いとデザインをつなげる。 ・自身の考えをデザイン化し、切り絵表現を行う。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ■ ピカソとキュビズム(鑑賞) ■ マティスとカットアウト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピカソという画家と、表現技法の特徴を学ぶ。 ・マティスという芸術家について学び、カットアウトによる作品制作を行う。

3 評価

項目	評価の内容	評価の方法
知識・技能	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができる。	ワークシート, 作品, 自己評価表, 観察
思考・判断・表現	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ, 表現の意図と創造的な工夫, 機能性と洗練された美しさとの調和, 美術の働きなどについて独創的・総合的に考え, 主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり, 美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。	
主体的に学習に取り組む態度	主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい, 美術を愛好する心情を深め, 心豊かな生活を想像していくことができる。	

4 授業を受けるにあたって

1. 美術科の学習について…毎時間の目標を確認し、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組む。
2. 授業のきまり…授業準備を整えて参加する。自他の作品や物は大切に扱う。後片付けまで誠実に。
3. 授業で使う道具…鉛筆(H, HB, 2B, 4B), 色鉛筆, タブレット等。
4. 授業中の少人数学習…題材によって3人から4人のグループで行うことあり。